

NISE 免許法認定通信教育

学習ガイド (抜粋版)

令和4年度前期

本学習ガイドについて

本学習ガイドは、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（NISE）が令和4年5月に開講する免許法認定通信教育について、受講の仕方、注意点等をまとめたガイドブックです。免許法認定通信教育の実施概要、受講申込に必要な情報、学習の進め方、シラバス等、NISE 免許法認定通信教育を受講するにあたって必要な情報を示していますので、ご活用ください。



【 NISE 免許法認定通信教育学習ガイド】

目次

本学習ガイドについて	1
I 令和4年度前期 NISE 免許法認定通信教育の概要.....	3
1. 実施スケジュール	
2. 免許法認定通信教育受講のプロセス	
3. 令和4年度前期開講科目について	
4. 特別支援学校教員免許状取得の流れ	
II 受講に関するご案内	7
1. 受講申し込み	
2. コンテンツ（映像講義）について	
3. 成績審査・単位認定について	
III 免許法認定通信教育総合情報サイト.....	10

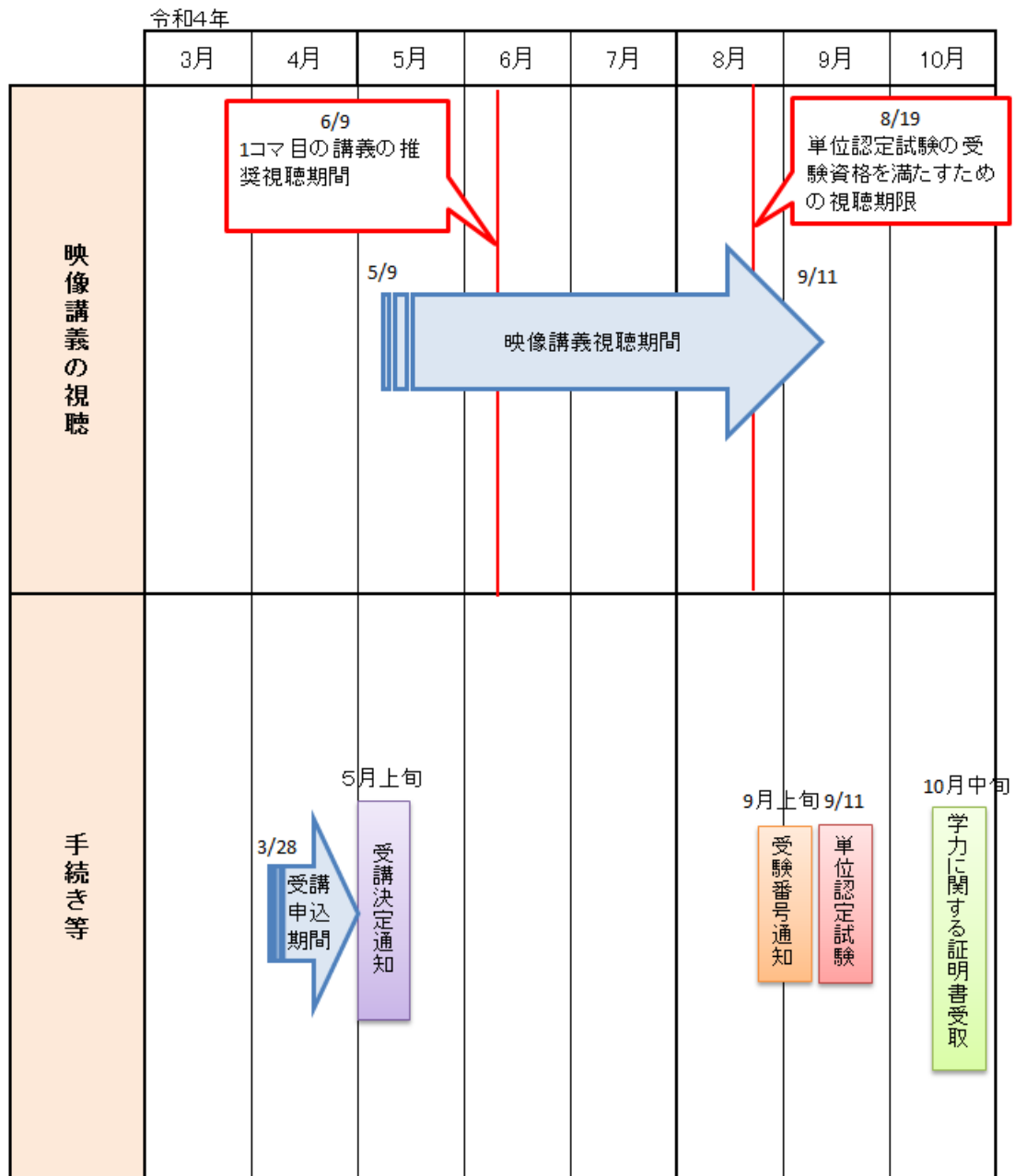
問い合わせ先

I 令和4年度前期 NISE 免許法認定通信教育の概要

1. 実施スケジュール

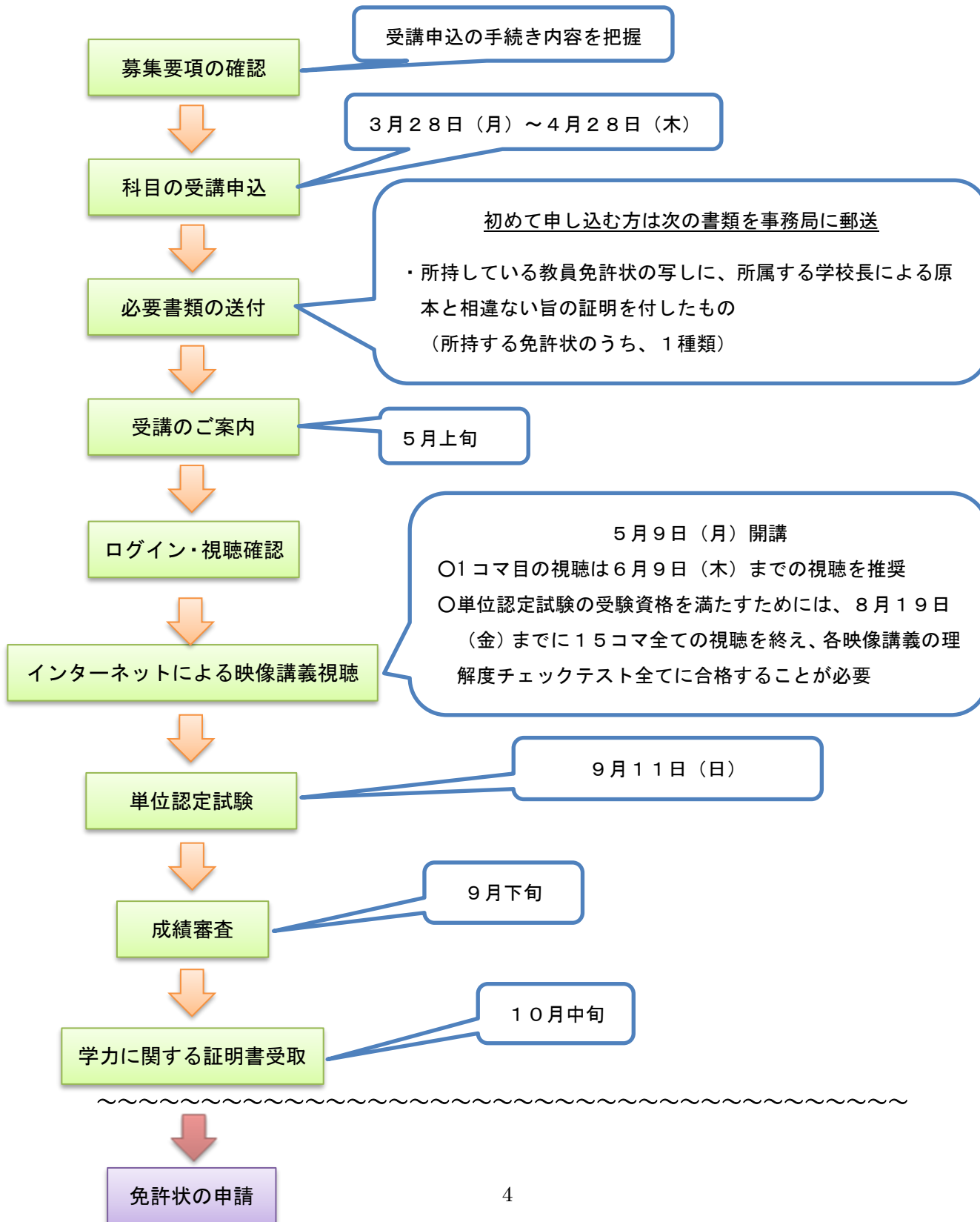
令和4年度前期の NISE 免許法認定通信教育の受講申込期間は3月28日（月）～4月28日（木）で、講義の開講は5月9日（月）、単位認定試験は9月11日（日）です。

令和4年度前期実施予定表



2. 免許法認定通信教育受講のプロセス

NISE 免許法認定通信教育のコンテンツ（映像講義）は、インターネットによって配信されます。受講から単位認定までの流れは以下のとおりです。



3. 令和4年度前期開講科目について

令和4年度前期の開講科目は、「視覚障害児の心理、生理及び病理」（第2欄(特別支援教育領域に関する科目)）及び「聴覚障害児の心理、生理及び病理」（第2欄(特別支援教育領域に関する科目)）の2科目（各1単位）です。具体的な講義の構成は以下のとおりです。

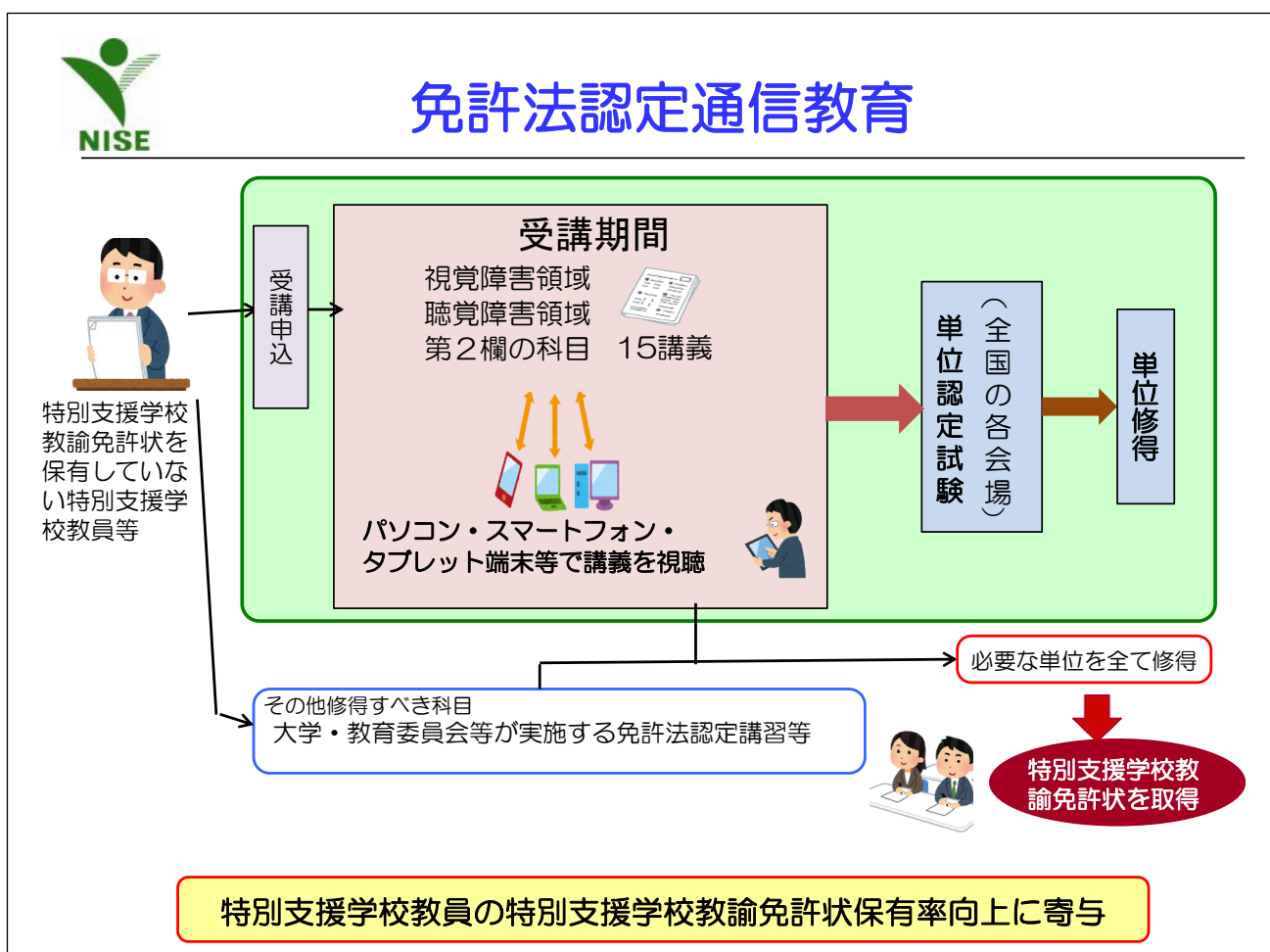
番号	講義名称<視覚障害児の心理、生理及び病理>(視覚障害教育領域)
①	視覚の基本特性
②	視覚障害の生理Ⅰ（視覚器の構成と眼球）
③	視覚障害の生理Ⅱ（視神経・視中枢・眼球付属器）
④	視覚障害の生理Ⅲ（視力・視野）
⑤	視覚障害の生理Ⅳ（屈折・調節・眼球運動等）
⑥	視覚障害の生理Ⅴ（触覚）
⑦	視覚障害の生理Ⅵ（視覚補助具）
⑧	視覚障害の病理Ⅰ（眼疾患①）
⑨	視覚障害の病理Ⅱ（眼疾患②）
⑩	視覚障害児の心理Ⅰ（視覚認知）
⑪	視覚障害児の心理Ⅱ（光覚・色覚・形態覚）
⑫	視覚障害児の心理Ⅲ（触覚）
⑬	視覚障害児の心理Ⅳ（知能・記憶・思考）
⑭	視覚障害児の心理Ⅴ（視覚障害と発達①）
⑮	視覚障害児の心理Ⅵ（視覚障害と発達②）

番号	講義名称<聴覚障害児の心理、生理及び病理>(聴覚障害教育領域)
①	聴覚障害の生理Ⅰ（聴覚機能）
②	聴覚障害の生理Ⅱ（聴力を中心とした聴覚機能と評価）
③	聴覚障害の生理Ⅲ（補聴器）
④	聴覚障害の生理Ⅳ（人工内耳）
⑤	聴覚障害の病理Ⅰ（難聴の種類と原因疾患）
⑥	聴覚障害の病理Ⅱ（小児難聴の原因）
⑦	聴覚障害児の心理Ⅰ（聴覚障害児の生涯発達と教育・心理的背景）
⑧	聴覚障害児の心理Ⅱ（乳幼児期の心理と発達支援）
⑨	聴覚障害児の心理Ⅲ（学童期・青年期の心理と教育的対応）
⑩	聴覚障害児の心理Ⅳ（情緒と社会性の発達）
⑪	聴覚障害児の心理Ⅴ（認知発達）
⑫	聴覚障害児の心理Ⅵ（言語発達）
⑬	聴覚障害児の心理Ⅶ（軽度・中等度難聴及び一側性難聴の理解と対応）
⑭	聴覚障害児の心理Ⅷ（APD（聴覚処理障害）の理解と対応）
⑮	小児難聴の早期発見

4. 特別支援学校教員免許状取得の流れ

NISE 免許法認定通信教育により、特別支援学校教諭の一種又は二種免許状の取得に必要な単位の一部を修得することができます。

ただし、教員免許状は、都道府県の教育委員会が授与するものであり、各都道府県の教育委員会規則で取得に必要な単位を定めるため、本研究所の通信教育で修得できる単位で取得しようとする免許状の必要単位が満たされるか否か、また、申請に必要な条件や書類について、あらかじめ所轄の都道府県教育委員会に確認してください。



Ⅱ 受講に関するご案内

1. 受講申し込み

(1) 受講申し込みの方法※申込の際には「受講募集要項」をご一読ください。

本研究所の「免許法認定通信教育総合情報サイト」に設けた受講申込フォームから氏名・メールアドレス等の必要事項を入力の上、データ送信してください。

([受講ご希望の方はこちら]→[お申込みはこちら])にアクセスし、ログインボタン下の「受講申込」から「仮申請」→(送付されたメールの URL をクリック)→「申請の確定」まで行ってください。途中、利用規約の確認、動作確認があります。

データ送信後、申込受付期間内に、次の書類を下記の間合せ先宛に郵送してください。

また、本研究所の通信教育を受講したことのある方については、書類の提出は不要です。
提出期限は4月28日(木)必着です。

○所持している教員免許状の写しに、所属する学校長による原本と相違ない旨の証明を付したもの

(2) 受講決定

申込受付期間終了後に受講者を決定し、「独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 免許法認定通信教育～特別支援教育eラーニング～(令和3年度前期より新システムを導入しています)」の個人アカウント情報(ログインID及びパスワード)をメールにてお知らせいたしますので、受領されましたら、ログインできるかどうか、ご確認ください。問題が生じた場合は、下記の間合せ先までお問い合わせください。

(3) 受講及び単位認定試験に際して配慮を希望する場合

病気・負傷や障害等のために受講及び単位認定試験の受験上の配慮を希望される場合は、個別に対応いたします。詳細につきましては、下記の間合せ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

国立特別支援教育総合研究所 免許法認定通信教育オフィス

メール: v-tsushin@nise.go.jp

2. コンテンツ（映像講義）について

NISE 免許法認定通信教育では、パソコンやスマートフォンから「独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 免許法認定通信教育～特別支援教育 e ラーニング～」

(<https://menkyo.nise.go.jp/Elearning/>) にアクセスし、コンテンツ（映像講義）を視聴します。メールにてお知らせしたログイン ID とパスワードを入力して、システムにログインしてください。（ストリーミング配信のため、動画ファイルはダウンロードされません。）

（1）コンテンツ（映像講義）の視聴方法

NISE 免許法認定通信教育では、1 科目につき 15 コマ分のコンテンツ（映像講義）が用意されています。1 コマ分のコンテンツ（映像講義）の長さは約 60 分です。15 コマの映像講義を番号順に視聴してください。

（2）資料（印刷教材）の活用

資料は、講義のテキストとなる教材で、講義ごとに用意されています。基本的にはコンテンツ（映像講義）のスライド情報をそのまま印刷教材として示しています。印刷教材は、各講義の項目から PDF データをダウンロードできるようになっていますので、各自印刷またはご使用のパソコン等にダウンロードしてご活用ください。なお、本研究所からの印刷教材の発送には、対応いたしかねますので、ご了承ください。

（3）事前・事後学習

開講科目のシラバスには、映像講義ごとの事前・事後学習について言及しています。内容を確認のうえ、学習を深めてください。

また、各映像講義の共通の事前学習教材として、「特別支援教育の基礎・基本 2020-新学習指導要領対応」（国立特別支援教育総合研究所著作 出版日：2020 年 6 月、出版社：ジアース教育新社）を推奨しています。

（4）計画的な学習

1 科目の映像講義は 15 コマです。**5 月 9 日（月）～8 月 19 日（金）**の期間に 1 週間 1 コマの視聴計画となるよう作成されています。視聴期間の開始時に受講者がシステムにアクセスできる環境にあるかオフィスが確認し、必要な対策を講じます。そのため、1 コマ目の講義はできるだけ**6 月 9 日（木）**までに視聴してください。その後は、15 コマの映像講義を番号順に視聴してください。各自計画的に学習を進めてください。

〈学習の進め方の例〉

- ・毎週一つの映像講義を視聴して、その前後で事前・事後学習を行う。
- ・週末等を利用する等、一定期間に集中して視聴し、事前・事後学習も集中して行う。

3. 成績審査・単位認定について

科目の受講を完了し、単位認定試験の受講資格を得た方は、9月11日（日）に実施する単位認定試験を受験することができます。

（1）単位認定試験の受験資格及び単位認定の要件について

① 単位認定試験の受験資格について

令和4年度前期の単位認定試験は9月11日（日）に実施します。単位認定試験の受験資格を得るためには、以下を視聴期限の8月19日（金）までに行ってください。

- a. 科目の全講義（15講義分）の視聴を最後まで終えること。
- b. 各講義の理解度チェックテスト全てにおいて合格点（6割）を取得すること。

② 単位認定の要件について

単位認定の要件は、単位認定試験において合格点（6割）を取得することです。

（2）単位認定試験の会場について

単位認定試験は、勤務地がある都道府県の試験会場で受験します。ただし、その都道府県の受講者が少ない場合は、宮城県、東京都、愛知県、大阪府又は福岡県の試験会場で受験する場合があります。単位認定試験の試験会場（都道府県）については、8月下旬にお知らせします。

※現在、新型コロナウイルス感染拡大防止の対応として、試験会場の設け方について検討中です。決定した会場については個別にご案内をさしあげます。

（3）試験結果について

試験結果については、9月下旬にメールにて送付します。また、合格された方には「学力に関する証明書」を10月中旬までに郵送します。

（4）試験解答の公表及び疑義について

単位認定試験の解答は、試験実施翌日から1週間後まで、免許法認定通信教育総合情報サイト上で公開いたします。この間、試験問題の疑義についても受け付けます。

（5）開示請求について

各受験者の試験の結果について、開示請求があった場合、受験者本人に対してのみ開示いたします。手続きについては、別途定めます。

(6) 出題ミスの対応について

万が一、単位認定試験の出題に誤りがあった場合は、誤りの内容及び採点の際の対応等について、免許法認定通信教育総合情報サイト上に掲載いたしますので、ご確認ください。

(7) 再試験

全ての講義の視聴を終え、単位認定試験の受験資格を得ていれば、次に同じ科目が開講された際に、単位認定試験のみの受験ができます。詳細については、免許法認定通信教育オフィス（下記参照）までお問い合わせください。

Ⅲ 免許法認定通信教育総合情報サイト

免許法認定通信教育総合情報サイトとは、NISE 免許法認定通信教育に関連する情報の案内を行うことを目的とした総合窓口となるウェブページです。本サイトに掲載される情報は以下のとおりです。

☆**受講者の方**

- ① お知らせ
- ② 免許法認定通信教育の概要
- ③ シラバス
- ④ 関連リンク集
- ⑤ FAQ：よくある質問
- ⑥ 学習ガイド（PDF）
- ⑦ 問い合わせ先

★**受講を希望される方**

- ① お知らせ
- ② 免許法認定通信教育の概要
- ③ 受講募集要項
- ④ FAQ
- ⑤ 学習ガイド（抜粋版）
- ⑥ 受講申込フォーム
- ⑦ 問い合わせ先

問い合わせ先

国立特別支援教育総合研究所 免許法認定通信教育オフィス

Mail:v-tsushin@nise.go.jp